



**** 客員教員リレーエッセイ ****

開かれた門

放送大学を英語で“Open University”という。いうまでもなく、「開かれた大学」という意味である。年齢や性別や学歴とは関係なく、だれもが自由に、思う存分に勉強し、自らの能力を伸ばすことができる環境である。イギリスでは1969年に、日本ではその12年後に設立され、ここ数十年社会に大きく貢献した仕組みである。この頃、「開かれた」という言葉にことさら大きな重みを感じる。最近発覚して物議をかもしている、首都にある医学系の大学で行われた女性差別は、門戸を開放し性別や学歴とは関係なく学生を迎え入れる理念と正反対の方向を向いている行為である。男性のみを優遇する工作に対して、男女を問わず、社会全体が声高に抗議をすべきである。また、この場合、ぜひ女性たちに率先して声を上げてほしい。彼女らのご参考に、記憶にある一例をあげよう。十数年前に、とある大学で入試の際の計算ミスが発覚した。センター試験のスコアをあやまって換算したため、本来合格ラインをクリアした学生が不合格となってしまった。裁判の結果、何千万円にのぼる賠償金の支払いが命じられ、該当学部の教員たちが自腹で相当の額を寄与する点末に。関東にある某大学の工作は、はるかに質(たち)の悪い不祥事である。今後、裁判を含めて一件の結末を注意深く見守っていきたい。

ただし、企てた男性たちが処罰を受けるだけで十分とは思えない。今回の悪質な行為の解明がもっと大きな変化につながると期待したい。そのためには、当事者である落とされた学生たちや保護者のみならず、学校や塾の教師たち、ねがわくは当該機関内の関係者も、率先して声をあげる必要がある。

高知学習センター
ヨース・ジョエル客員教授



声を上げる意味はというと… 今から142年前に、『郵便報知新聞』に「猿人政府」という論評を投降した青年が、出版条例批判のため投獄された。くわしい経緯はさておき、青年はその経験によって逆に闘志を燃やし、出獄するや否や「自由は鮮血をもって買わざるべからず」というあらたな論説を同新聞に投稿して掲載される。過激なタイトルではあるが、それは血腥い革命への呼びかけ、あるいは暴力の謳歌ではけっしてない。価値論から始まる。商品は、それをつくるのに利用した労働や資源や工夫の精密さなどでその価値が決まる、と主張するが、そこから本質に迫る。つまり、自由というかけがえのない宝は、それを求めてやまない市民たちの絶えざる努力や堂々たる権利の行使で獲得される。自由は、既存の価値観に安置する平凡な日常を呆然と過ごすのではなく、なんらかの犠牲をとらなう——時間、お金、エネルギー。重宝されてこそ宝、という発想である。積極性にとんだこの自由観の提唱者は、もちろん、植木枝盛である。男女同権を唱えつづけたことでも有名である。残念ではあるが、21世紀になっても、女性たちが参考にできる部分が多い知的遺産である。

放送大学という開かれた環境で、歴史や心理、物理学や化学、語学や文学など様々な知識に触れることができる。そこで蒔かれる種がいつかは実を結び、誰をも陥れることなく、日本をより自由で平等な社会にするために役に立つと確信している。

新入生をお迎えして



このたび放送大学教養学部、および大学院文化科学研究科に入学された皆さん、まことにありがとうございます。高知学習センターの教職員を代表して心から歓迎の意を表します。

当学習センターでは面接授業、客員教員によるセミナーや学習相談、講演会など、皆さんの知的興味や向学心を満足するさまざまなプログラムを提供しています。同窓会に集う先輩や職員による履修の仕方、単位認定試験の対策、通信指導のレポートの書き方、資格取得、パソコンの使い方などに関するアドバイスもおこなっています。また、学習センターを会場にサークル活動も行われています。その活動成果は毎年秋に開催される「芸術文化祭」で発表されます。同窓会や学習センターが主催する調査旅行や研修旅行などもあり、見聞を広めると共に、学ぶ喜びを分かち合う、あるいは気軽に相談に乗ってくれる学友と知り合う貴重な機会になっています。

高知学習センター
所長 吉倉 紳一

このように、学習センターは、多様なバックグラウンドをもつ学生、同窓生、教員、職員、さらには、一般の方も加わって、お互いが切磋琢磨するコミュニティです。ぜひ、放送授業で学ぶだけでなく、学習センターのコミュニティの一員として、さまざまなプログラムに参加して、充実した大学生活を送って下さい。

また、もし皆さんが勉学に行き詰まったり、悩んだりすることがあれば、ぜひ2017年3月25日に東進堂から刊行された『放送大学に学んで－未来を拓く学びの軌跡－』を紐解いてください。これは中国・四国地域にある9つの学習センターの在學生や卒業生が、自分の学びの体験談を綴ったものです。高知学習センターでも10名の方に執筆していただきました。日々多忙の中で、強い克己心をもって、幾多の困難を乗り越え、自ら定めた目標を見事に達成された先輩の声には胸打つものがあります。きっと皆さんに希望と勇気を与えてくれるはずです。学業を継続するヒントや秘訣を知ることができます。ぜひ座右の一書とされることをお勧めします。

高知学習センターは来年で設立25周年を迎えます。これを機に、皆さんがより一層快適に楽しく学習できる環境の整備に当たると共に、教職員が一丸となって勉学意欲溢れる皆さんを誠心誠意支援する所存です。皆さんの学業成就を心から祈念いたします。

平成30年度第2学期入学者の集い・オリエンテーション



10月6日（土）に入学者のためのオリエンテーションが行われました。新入生9名が出席し、所長から祝辞が贈られました。オリエンテーションでは、学習の進め方、学習センターの利用方法などを説明し、新入生は熱心に耳を傾けていました。その後、交流会を開き、それぞれの入学への想いやきっかけ、不安や悩みなどを語りあい、とても楽しい時間となりました。

ご卒業おめでとうございます

9月30日（日）高知学習センターより、学部生26名が卒業されました。皆様、ご卒業おめでとうございます。当日は、平成30年度第1学期卒業証書・学位記授与式が行われる予定でしたが台風24号接近のため中止となりました。平成31年3月に改めて行う予定ですので、ぜひご参加ください。詳細については、決まり次第お知らせいたします。

卒業生から喜びの声が寄せられていますので、ご覧ください。

【教養学部】

生活と福祉コース	7名
心理と教育コース	11名
社会と産業コース	2名
人間と文化コース	5名
情報コース	1名



卒業生からのメッセージ

「卒業によせて」

（生活と福祉コース）石動 圭一

「光陰矢の如し」と申しますが、放送大学を卒業に際し私の拙い思いを少し述べさせて戴きます。教室でなくても先ずTVラジオで授業を受講することがファーストです。不足分は学習センターの図書館で閲覧又は検索することに専念しましょう。科目群履修認証制度で履修したことは履歴書に記載したり社会活動でカードを提示することも可能ですので利用しましょう。印刷教材の教科書は自身の書棚に永久蔵書として保存して折にふれています。放送大学の印刷教材は他の書籍を凌駕していると信じて大切に保管につとめています。在学中の知識は全てのマスコミや報道が身じかにありよく理解できることが最大の誇りです。本当にありがとうございました。

「卒業によせて」

（社会と産業コース）冨永 重行

製薬会社を定年退職後、母の身の廻りの世話が私の日課となりました。世話をしながらも余暇の時間の有効な使い方を日々考えていた時、自宅で手軽に自由に学べる放送大学の存在を知り、選科生として入学。早速、今知りたい医療や介護、福祉制度等について勉強しました。また、興味のある科目も網羅的に選択し受講、自分のペースで勉強を重ね認定試験に挑む、この繰り返し楽しく、数年が経ち介護から解放された頃には修得単位も増えていました。学ぶことの大切さや喜びを知り、翌学期より卒業を目指すべく全科生に編入するも、ときには、学習持続の緊張感が切れそうな時もありました。そんな時、面接授業に出席し他の仲間と一緒に学ぶことで刺激を受け、意欲が回復したように思います。仲間と一緒に学ぶ面接授業やオンライン授業はとても有意義でした。選科生からスタートし、あしかけ八年、こうして卒業の日を迎えることができ、感無量の思いです。ライフステージも終盤ですが、卒業で一区切りではなく、これからも生きがいと心の豊かさを求め学び続けるつもりです。

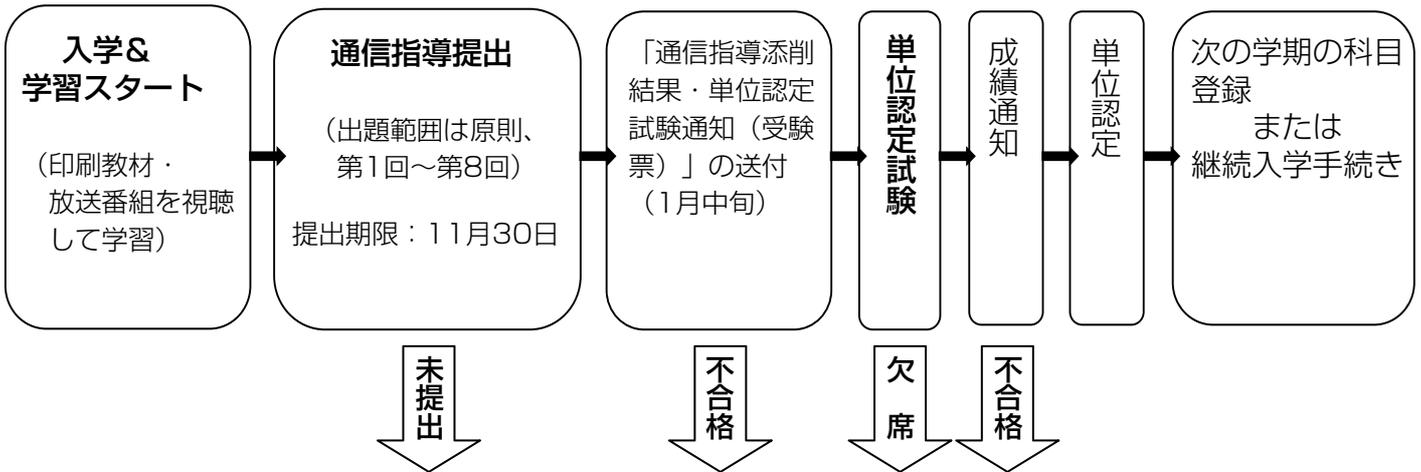
「振り返って思うこと」

（心理と教育コース）W. Y

学士号を取ること、転職先で発達障害を知り、心理学を学びたいと思ったことをきっかけに入学しました。3年次からの編入学で、「絶対に2年間で卒業する！」という目標を掲げて勉強を始めました。途中から、認定心理士の取得も目指すことになりました。その結果、学生時代よりも過酷な学習の日々が続くことになってしまいました…。何度も心折れそうになりましたが、家族の励ましがあったり、単位認定試験でお休みしなければならない時などに寛大に対応して下さった職場の方々のおかげがあたりしたおかげで、無事に2年間で卒業することができました。大変なことも多かったですが、面接授業では県外の方とお話したり、実験など体感しながら学べたりしたので楽しかったです。あっという間の2年間でしたが、「やれば出来るんだ！」と自信がつかえましたし、いかに周りの人達に支えられているのか改めて気づかれました。

この他にも喜びの声が寄せられています。次号でご紹介させていただきます。

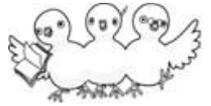
2学期のスケジュール



「単位認定試験」の受験資格はありません

※次学期に限り、学籍があれば再度「通信指導」を提出できます。通信指導に合格すれば、「単位認定試験」を受験できます。

※次学期に限り、学籍があれば再度「単位認定試験」を受験できます。再試験は該当科目の科目登録は不要。



オンライン授業

オンライン授業は、インターネットで講義を視聴、小テストやディスカッション、レポート等の課題を科目ごとに決められた期間に提出して学びを進めます。

通信指導問題の提出は忘れずに!!

通信指導に合格しなければ、単位認定試験が受けられません。必ず提出期限までに提出を!

※11月5日(月)までに問題が届かない場合は、大学本部(Tel 043-276-5111)に連絡を!

提出
期限

〈郵送〉 11月16日(金)～11月30日(金) 必着
〈Web〉 11月 9日(金) 10:00～11月30日(金) 17:00



- ◇通信指導問題は印刷教材と一緒に送付されます。
- ◇提出期限を過ぎて本部に到着したものや、利用するパソコン及びネットワーク環境によるトラブルにより提出が間に合わなかった場合でも、未提出扱いになりますので、余裕をもって提出してください。
- ◇webでの提出の場合、提出後必ずトップ画面に戻り、科目名の横に「提出済(送信済)」と表示されていることを確認してください! 送信したつもりが、操作を誤って送信できておらず、不合格になってしまった…などという事にならないようお気をつけください。

事務室からのお知らせ①

新入生の皆さんへ

利用の手引き・学生生活の葉は必ず読んでください！

「学習センター利用の手引き」・・・新入生に郵送

学習センターの利用に関して、大切な情報や注意事項が記載されています。

「学生生活の葉」・・・印刷教材等と一緒に送付

学習の流れや方法、各種手続きなど、学生生活について必要な情報が書かれています。

※困った時にはいつでも読めるように、大切に保管をお願いします。



システムWAKABA を活用しましょう！

「システムWAKABA」・・・科目登録申請や成績照会、各種届出等ができる便利なシステムです。科目登録申請、Web通信指導、インターネット配信システム等が利用できます。



システムを利用するためには、ユーザーID、パスワードが必要です。

これらは「入学許可証」に記載されています。ぜひ一度利用してみてください。

URL <http://www.ouj.ac.jp/index.html> (放送大学HP)

画面上部「在学生の方へ」ボタンからアクセスできます。

※詳しくは、学生生活の葉（教養学部P115、大学院P98）をご覧ください。

郵送物は必ずチェック！



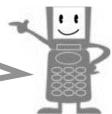
通信制大学にとって郵便物は重要なものです。ご家族にも伝えておきましょう。

大切なお知らせが送られてきますので、放送大学から送付される郵便物は必ず目を通してください。

分からないことがあればお気軽に学習センター・本部へお問合わせください。

(お問合わせ先) 高知学習センター (088-843-4864)

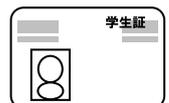
放送大学本部 (043-276-5111)



学生証の発行

図書・視聴学習室の利用、単位認定試験受験等には学生証が必要です。

また、高知学習センターが入居している高知大学メディアの森・学術情報基盤図書館の正面入口にセキュリティーゲートが設置されたことにより、学生証へのQRコード貼付が必要となります。



手続きが必要な方

- ・平成30年度第2学期入学生（新規・継続）
- ・学生証の有効期限が平成30年9月末までの方

受取方法

下記のを事務室窓口までお持ちください。

- ・新入生・・・「入学許可証」
- ・全科履修生・・・「期限切れの学生証」

10月4日より配付を開始しています。お手続きはお早めに！

面接授業追加登録について

面接授業って？

教養学部生が学習センター等で他の学生と一緒に直接講師から指導を受ける授業です。
また、高知だけではなく、全国どこの授業でも受けられます。

☆授業時間 1時間25分×8回

(土日の連続2日や、平日に4日に分けてなど、授業によって異なります)

☆面接授業の単位 1単位

(全科履修生は卒業要件として20単位以上が必要)

※編入学・再入学の方は面接授業単位が不要場合があります。

☆授業の登録方法

在学生・・・前学期中の登録 + 追加登録

新入生・継続入学生・・・出願時の登録(諸条件有り) + 追加登録

科目登録決定後に空席のある科目については、「追加登録」により面接授業の登録ができます。
新入生は、この機会に希望する面接授業の登録を行ってください。

面接授業の「追加登録」日程

空席発表日	10月17日(水) 12時		システムWAKABA・高知学習センター掲示板にて、空席状況等を確認できます。 ※10月17日現在の、高知SC開講の面接授業空席状況は同封の空席状況表で確認してください。
追加登録期間	10月～1月 開講の授業	10月24日(水)～ 科目ごとに定められた受付期限日	
	2月開講の授業	10月24日(水)～1月20日(日)	

追加登録申請方法

窓口申請	事務室窓口にて申請を受付けます。 空席数を超える申請があった場合は10月24日(水) 10:00から(10:00迄に来所の方を対象に)抽選会を行います。 以降は先着順にて受付します。
郵送申請	追加登録期間開始 2日目(10月25日(木))から先着順にて受付します。

追加登録に必要な書類

- ① 「科目追加登録申請書」(別紙)
(学習センター窓口にも有・システムWAKABAからダウンロードも可能)
- ② 学生証(郵送の場合はコピー)
- ③ 授業料(おつりのいらぬように用意してください)
- ④ 返信用封筒(宛先記入・82円切手貼付) ※郵送申請の場合のみ

郵送申請について（高知SC）

◆ 申請方法

封筒に必要書類①～②を同封し、高知学習センター宛に送ってください。

授業料は、現金書留によりお送りください。

◆ 授業料

5,500円/科目 授業料が不足している場合は受付できませんので、必ずご確認ください！

◆ 受付ルール

郵送申請と窓口申請が同時になった場合は、窓口申請を優先します。

◆ 登録結果の通知・授業料の返送

登録された科目については、「面接授業科目追加登録決定書」（領収書を兼ねます）の返送によりお知らせします。

登録ができなかった科目の授業料は、返送にかかる費用を差し引いた金額を返金します。



各学習センターにより申請方法が異なりますので、必ず希望する授業を開講する学習センターにご確認ください。

教科書必携科目

下記の面接授業教科書は、教科書の購入が必要です。「面接授業時間割表 中国・四国ブロック版」冊子を確認の上、各自ご購入願います。

また高知学習センターでも購入を受付けております。ご希望の方は11月15日（木）までに事務室へお申込みください。

授業日程	科目名	担当講師	教科書名
12/15 12/16	伝わるコミュニケーション 中国語	林 翠芳	1年生のコミュニケーション中国語 (劉穎/白水社/2,376円)



共修生募集中

面接授業は本来教養学部在学生ののみが受講できる授業ですが、定員に余裕があり、センターが許可した科目に限り、その他の方も受講することができます。詳細は事務室までお問合わせください。

※教養学部生は「共修生」として、以前受講した科目を再受講することができます。

単位認定はありません。

○共修生として受講できる方：一般の方・大学院生・教養学部生 ○受講料：5,500円

授業日程	科目名	担当講師
11/6・7	都市を社会的にとらえる	北川由紀彦
11/10・11	研究成果の社会実装	永野 正展
11/17・18	南極観測から技術と環境を考える	芝 治也
11/24・25	日本語の探究	岩城 裕之
12/1・2	発達心理学	渡邊ひとみ
12/8・9	健康栄養学	荒牧 礼子
12/8・9	土佐の自由民権をよむ	ヨース・ジョエル
12/15・16	海の生態系：その常識と非常識	深見 公雄
12/15・16	伝わるコミュニケーション中国語	林 翠芳

事務室からのお知らせ②

駐車場利用料金の徴収について

高知学習センターでは、高知大学朝倉キャンパス駐車料金徴収への対応について、以下の通りとさせていただきます。

1. 一時的に入構される方

教材の貸出、面接授業、単位認定試験において来所される方はこちらに該当します。

区 分	～30分	～30分	～90分	～120分	120分超
高知学習センターへの来所者	0円	200円	300円	400円	500円

2. 常態として自動車通学する学生

常態として自動車を運転して通学することが必要な学生の方については、高知大学事務局へ申請書を提出の上、受理されると、入構・駐車許可証が発行され、料金納入の上構内への乗り入れが可能となります。料金は月額1000円で、原則1年または半年契約となります。



区 分	年 額	月 額
高知学習センター所属学生	12,000円	1,000円

申請手続き窓口「入構・駐車許可証交付申請書」・・・高知大学経理室総括係
「駐車料金の納入」・・・高知大学経理室出納係
「入構カードの交付」・・・高知大学財務課管財係

3. 身体に障害のある学生

身体に障がいがあるため自動車で通学が必要があると、当学習センター所長が認めた学生の方については、一定の手続きの上、駐車料金を免除します。

申請手続き窓口「駐車料金免除申請書」・・・高知学習センター事務局
「入構・駐車許可証交付申請書」・・・高知大学経理室総括係

各種届出の提出期限について

平成31年度第1学期から変更する場合の各種願（届出）の受付期間です。期日にご注意ください

届出内容	郵送提出期間	システムWAKABA提出期間
カリキュラム移行届(兼所属変更願)	平成30年10月20日～12月7日(必着)	平成30年10月20日～12月7日
所属コース・専攻変更願	平成30年10月20日～12月7日(必着)	平成30年10月20日～12月7日
所属学習センター変更願	平成30年10月20日～ 平成31年 2月8日(必着)	平成30年10月20日～ 平成31年2月8日
休学届・復学届	平成30年10月20日～ 平成31年3月31日(必着)	平成30年10月20日～ 平成31年3月31日
単位認定試験受験センター 変更願※	平成30年10月1日～ 平成30年11月23日(必着)	平成30年10月1日～11月30日

※単位認定試験受験センター変更届のみ、平成30年度第2学期が対象です。所属センター以外での受験を希望する場合は必ず期間内に届出してください。

イベントのご案内②

芸術文化祭2018

今年も芸術文化祭の季節がやってきました。美術展覧会やワークショップなど様々な企画をご用意しております。一般のお客様にも参加していただけますので、ご家族やご友人の皆さまをお誘い合わせの上、ぜひお越しください。芸術文化祭を通して学生の皆さまが交流し、充実したキャンパスライフを過ごしていただけることを職員一同願っております。

日 時：11/4 (日) 10:00~17:00 11/5 (月) 10:00~16:00

<催しもの> 美術展覧会 サークル催し ワークショップ バザー等

※詳細は、同封のチラシをご覧ください。

バザー商品提供のお願い

贈答品・日用品・雑貨・DVD等、身の回りで眠っているものはありませんか？
どんなものでもかまいません。高知学習センターまでご提供をお願いします。



第11回サイエンスツアー in AGAWA

講演1：「高知みらい科学館からの宇宙への展開」

講師 前田 雄亮 (高知みらい科学館 学芸員)

「高知みらい科学館での吾川木星電波観測所の展示について」

講師 今井 一雅 (高知工業高等専門学校 嘱託教授 (名誉教授))



講演2：「Fly me to the Moon. ~月内部構造探査に向けて~」

講師 村上 英記 (放送大学高知学習センター客員教授・高知大学理工学部教授)

(内容) 1970年代のアポロ計画は月に関する多くの科学的情報をもたらした。その中の1つは、月にも地震(月震と呼ぶ)が起きていることである。しかし、アポロ以降に月表面に地震計を設置し月の地震活動や月の内部構造を調べる探査は実施されていない。本講演では、1990年代後半から開発が進められ2010年に8000Gの耐衝撃性が確認された衝突貫入型プローブ(ペネトレータと呼ぶ)を使った月内部構造探査について紹介する。

■開催日：平成30年12月8日(土) 13:00~16:30

■会場：仁淀川町役場1階多目的ホール(高知県吾川郡仁淀川町大崎200番地)

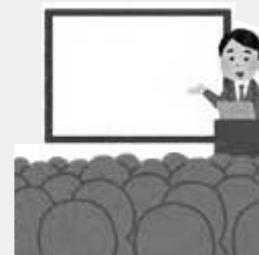
■参加費：無料

■定員：100名(先着順)

■申込先：仁淀川町教育委員会 電話：0889-35-0019

客員教員&セミナーの紹介

高知学習センターで開催している平成30年10月～平成31年3月のセミナーをご紹介します。放送大学の学生に限らず参加できますので、ご家族・ご友人の方をお誘い合わせの上ぜひご参加ください。参加費は無料です。参加申し込みは、学習センター1階事務室まで。※セミナー開催日は、高知学習センターホームページ、掲示板、お電話等でご確認ください。



吉倉 紳一 所長
(高知学習センター所長)

専門分野：地質学 岩石学



蒲生 啓司 客員教授
(高知大学教授)

専門分野：分離化学
天然物有機化学
有機機器分析



村上 英記 客員教授
(高知大学教授)

専門分野：地球電磁気学
地球惑星内部物理学



池 雅之 客員教授
(高知工科大学教授)

専門分野：臨床心理学



ヨース・ジョエル 客員准教授
(高知県立大学准教授)

専門分野：日本史・思想史
政治思想史・文化論



大西 須美子 客員准教授
(元日本赤十字病院看護部長)

専門分野：看護管理



岩城 裕之 客員准教授
(高知大学准教授)

専門分野：日本語学



リンダ・アラム 非常勤講師
(高知大学非常勤講師)

専門分野：英語教育



客員教員は、学習の方法、進め方、大学院進学など、学習上の諸々の相談にも応じています。希望者は、事前に事務室までお申し込みください。



セミナーの内容

《俳句で出会う新たな自分と豊かな世界 (VI)》

吉倉 紳 一

水曜日 14:00~15:30

あなたの心の中に眠っているさまざまな思い、これまで体験したいろいろなこと、日々の生活の中で目にする何気ない景色などを言葉に紡ぎ俳句に仕立てる。すると今まで気付かなかった豊かな世界や新しい自分を発見できます。このセミナーでは俳句の初歩を学び、句会（「ゆとろぎ句会」）や吟行を楽しみます。俳句の経験は問いません。まったくの初心者も大歓迎です。だれでもすぐ俳句が作れます。ぜひご参加下さい。

※内容を考慮し、定員を25名とさせていただきます。

《生活と健康の化学—化学物質とどう付き合うか?—》

蒲生 啓 司

金曜日 10:30~12:00

近代科学技術は、化学物質の開発・生産・廃棄を加速して、私たちの生活を豊かに快適にしてきました。私たちが日常的に関わる化学物質は、家の中にも外にも多種多量に在り（過ぎ）ますが、その関わりの中で、私たちが化学物質を「選択」する意思を働かさなければなりません。何を根拠に?でしょうか。物質によって起こる様々な化学変化を観察することで、「化学的」に見るとはどういうことか、という視点を養いその意味を考えることによって、「選択」をする根拠を明らかにしていきましょう。同時に、化学物質と健康（安全・安心）の関わりを考えましょう。

《自然の中の数理—Excelを使って考える—》

村上 英 記 木曜日 15:30~17:00

自然現象は単純な規則性を持ったものからとても複雑なものまで様々です。規則性を見つけ数式で表現できると現象を予測することができます。しかし、単純な数式で表現できる現象の予測が極めて複雑になるというものもあります。身近な自然に潜む規則性とそれを表現する数理的方法を通して自然の中に潜む数理を味わってみたいと思います。

計算を自分で実行することで理解が深まります。今回はExcel（学習センターのPC利用予定）を使って計算をしたり、グラフを描いたりして理解を深めたいと思います。Excel初心者の方もお気軽に御参加下さい。

《「心」を臨床心理学の視点から共に考える》

池 雅 之

土曜日 10:00~11:30

元来、病や死にゆくひとの床に臨んで、その援助行為の現場を「臨床」といいます。学問・研究的要素と実践要素の両面を考慮し「心」を臨床心理学（心理臨床）、の視点から受講の皆さまと共に学びあえればと思います。教育、医療保健、産業など多岐にわたる領域のエッセンスも紹介しつつ、現代的なトピックも交え、またミニワークも含めて「心」について探求してみたいと思います。この分野に興味のある方は是非ご参加ください。

《言語地図(方言地図)を読む》

岩城 裕 之 水曜日 10:30~12:00

方言の地理的な分布を把握するために「言語地図」があります。日本には、全国的な規模の地図として、主に発音や語を扱った『日本言語地図』、文法を扱った『方言文法全国地図』などがあります。この講座では、まず言語地図がどのようにして作られるのかをお話しします。その後、具体的な地図をみて、方言分布からどのようなことがわかるのかという「言語地図を読み解く」作業をみなさんと進めていきたいと思っています。モノの伝播、地域人の発想、日本語の歴史などを読み解きます。

《医療・看護(介護)・福祉の現状とこれからの課題》

大西 須美子

日曜日・木曜日 10:00~11:30

2025年に向け、日本は「地域包括ケアシステム」の実現に向け、医療介護提供体制を大きく変革させています。この時代においては、多くの人々が住み慣れた地域で、受療しつつ生活することとなります。療養の場が病院から地域へとかわり、予防から看取まで、暮らしの場を基点とした看護の提供が求められています。治療と生活の両面から、支援する看護の役割発揮のありかたが問われています。様々な課題を抱えたこれからの医療について一緒に勉強していきたいと思っています。

《英語で自己表現》

リンダ・アラム

毎月第2・4火曜日 15:00~16:30

英語で会話をしましょう！このセミナーでは、英語に興味のある方が集まって、英語で色々なことについて話をします。自分を自由に英語で表現することが目的です。実践的な英語を楽しく使いたい方はぜひご参加ください。

セミナーの進め方：皆さんで決めたテーマについて、次のレッスンで一人一人話してもらいます。スピーチではなく、質問や談笑を交えて、参加者の皆さんと英語で楽しく会話をしていただきます。

（10月の1回目のテーマは「夏休みの出来事」です。初めて参加される方には自己紹介をしていただきます）

※内容を考慮し、定員を20名とさせていただきます。

《初歩の英語—ABCから学びましょう》

毎月第1・3火曜日 15:00~16:30

英語が苦手な方、もう一度基礎から学びなおしたい方向けの初歩の英語セミナーです。数字、曜日、挨拶など基礎の基礎から学びましょう。「英語で自己表現」に参加されている方も申込できます。

《植木枝盛著『民権自由論』『民権自由論二編甲号』をよむ — 土佐の民権の思想と文化》

ヨース・ジョエル 木曜日 13:00~14:30

高知が全国や世界に誇る思想家、植木枝盛。その生涯においてもっとも売れた著作と言えば、『民権自由論』であるが、19世紀の人々は、なぜこうも惹かれたのだろうか。そして、21世紀の我々の心に何か響くものがあるのだろうか。続編をふくめて、その思想的文化的背景について学びつつ、原文を丁寧に紐解いて読んでいく。

キャンパスライフ6月～9月

心理学の可能性～行動経済学を知っていますか～

6月30日（土）放送大学教授の森津太子先生による講演会「心理学の可能性～行動経済学を知っていますか～」を開催しました。心理学が様々な分野の学問に利用されていることや今後の心理学の可能性について先生のお話しに耳を傾けました。



大学院入学希望者ガイダンス

講演後には、大学院入学希望者ガイダンスを行いました。大学院入学選考方法や修士論文の進め方について説明があり、臨床心理学プログラムの在學生に体験発表をしていただきました。



カリキュラムの研究とマネジメント

～学校教育の改善につなげるために～

7月7日（土）放送大学教授の田中統治先生による講演会「カリキュラムの研究とマネジメント～学校教育の改善につなげるために～」を開催しました。カリキュラム・マネジメントとは何か、そして教育現場の抱える課題や改善方法について具体的にお話をさせていただきました。



卒業研究ガイダンス

講演後には、卒業研究ガイダンスを開催し卒業研究の履修までの流れや進め方について説明がありました。卒業研究履修者による体験発表をしていただき参加者は、熱心に耳を傾けていました。



幡多、高知、そして世界一自由民権の時代をよむ

9月1日（土）放送大学客員教授のヨース・ジョエル先生による講演会「幡多、高知、そして世界一自由民権の時代をよむ」を四万十市で開催しました。自由民権の時代について明治時代の新聞を読みながら、思想や時代背景などについてお話をさせていただきました。講演後は、ヨース先生を囲んで親睦会を開催し交流を深めました。



パソコン講習会

9月2日（日）パソコン未経験者を対象としたパソコン講習会を開催しました。アールシムテム株式会社のインストラクターよりパソコンの基本操作からインターネットの活用方法について教えていただきました。参加された学生は終始真剣な様子でパソコンと向き合っていました。パソコン講習会は平成31年2月にも開催予定です。



図書・視聴学習室からのお知らせ

図書・視聴学習室の窓の外の木々も葉を落としはじめ、入ってくる風にも涼しさを感じる季節になりました。新入生のみなさんは、ご入学おめでとうございます。これからよろしくお願ひします。

たくさんの便利なサービスが、皆さんの学習を豊かにしてくれます。新入生・在学生の方、図書・視聴学習室をどんどん活用して、充実した学習の時間を過ごしましょう。利用の方法は図書担当がお教へしますので、お気軽にどうぞ。

図書の貸出

貸出期間：1ヶ月
貸出数：4冊（教養学部生）
6冊（大学院生）

雑誌（バックナンバー）の貸出

貸出期間：1週間
貸出数：2冊

平成31年4月から本の室外貸出が出来なくなる予定です。

利用のルール

- ★かばんはロッカーへ
持込み可能なもの（勉強に必要なもの・貴重品）は備え付の透明袋へ入れてから入室してください。
- ★学生証は受付に預けてください。
- ★携帯電話は電源を切るか、マナーモードに。
- ★飲食禁止（但し、蓋付きの飲み物の持込は可）
- ★放送教材の室内視聴は必ず受付を通して下さい。

こんなこともできます！

- ★全国の学習センターや他大学の蔵書の検索・取り寄せ
- ★単位認定試験問題・解答の閲覧
- ★パソコンの利用

★取り扱いにご注意を！

テレビモニターやヘッドフォンの破損が多くなっています。デリケートな機器ですので大切に扱ひましょう。万が一壊してしまった場合は、速やかに受付に申し出てください。

また、CD・DVDを破損・紛失してしまった際には、弁償していただく場合があります。

放送教材の宅配（郵送）貸出のご案内

放送を見逃してしまった！自分のペースで視聴したい！でも、学習センターまで行けないな…という方。便利な放送教材の宅配（郵送）貸出を利用しませんか？

☆貸出期間☆

貸出日（発送日）と返却日を含めて9日間

☆貸出数☆

3巻以内

放送教材の送付・返送に係る送料は学生負担ですが、第4種郵便も利用できます。

送料（例）CD・DVD 2巻…25円
3巻…35円

申込書は事務室・図書受付・学習センターHP（各種お手続き）にあります。詳しい利用方法は「利用の手引き」をご覧ください！



サークル・同好会仲間を募集中!

英語研究会

- ★毎月第4土曜 13:30~15:00
- ★場所: 2F研修室 代表: 武政恭子

初心者でも大丈夫! 英語耳を育てよう。
聞いてみないと分からない単語や語句ってありますよね。ネイティブの先生と英会話を通して英語の単語力・対話力を身につけませんか。



シネマ観賞会

- ★毎月第4日曜 14:00~16:30
- ★場所: 2F研修室 代表: 大野久美子



オフ・シアター作品を中心に、時には世界の名画、話題の作品も上映しています。鑑賞の後はお菓子をつまみながら、お互いの感想を発表しています。お気軽にのぞいてください。

パソコンサークル

- ★毎週土曜 13:30~15:30
(第1土曜日を除く)
- ★場所: 3F講義室兼実習室 代表: 吉田和子



毎週土曜の午後、学習センター3Fのパソコン室に集まり、みんなで教えあいながらパソコンを楽しんでいます。初心者大歓迎です。パソコンをやりたいなあという人は、一度のぞきにきてください。待ってま〜す!

※パソコン室が使用できない時があるので、掲示板又は学習センターまで電話で確認してください。

書道ガールズ&ボーイズ(同好会)

- ★毎月第1土曜日 13:30~
- ★場所: 2F研修室 代表: 武政恭子



いろいろな場面で、筆で書く事を要求された時、どうしよう…とか思う事があります。少しでも書道の世界に接し、学習する事によって、書道力を養いたいと思います。メンバー相互のコミュニケーションをとり、わいわいがやがやと楽しく字の世界をエンジョイしましょう!

高知学習センター同窓会主催 忘年会2018のご案内

学生の皆さんとの親睦をはかり、来年さらなる飛躍ができますようにという気持ちをこめまして、今年も忘年会を開催します! 客員教員もお呼びする予定ですのでぜひご参加ください。

- 日 時: 12月15日(土) 18:30~
- 場 所: 料理処 希満里 TEL 821-0800 高知市追手筋1-6-21
- 参加費: 5,000円 ※当日お店でお支払い下さい。締切後のキャンセルは、参加費をお支払い頂く場合がありますので、ご注意下さい。
- 定 員: 35名
- 申 込: 12月12日(水) までに、高知学習センター事務室へお申込みください。



キャンパスマガジン

■ = 閉所日 ○ = 面接授業

10月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

11月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

12月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

10月	
13日	第29回学生研修旅行
17日	第2学期面接授業 空席発表
24日	第2学期面接授業 追加登録受付開始
○面接授業日程○	
20・21日	「ミュージカルの歴史」
27・28日	「ドイツ語で読みとく日本」
27・28日	「心理学実験2」



11月	
3日	閉所日（文化の日）
4日	芸術文化祭2018
5日	芸術文化祭2018
23日	閉所日（勤労感謝の日）
30日	通信指導提出期限
○面接授業日程○	
6・7日	「都市を社会的にとらえる」
10・11日	「研究成果の社会実装」
17・18日	「南極観測から技術と環境を考える」
24・25日	「日本語の探究」
24・25日	「化学を身近に知る実験と講義」



12月	
1日	平成31年度第1学期学生募集開始
23日	閉所日（天皇誕生日）
28日	臨時閉所
29日～1月4日	閉所日・臨時閉所（年末年始）
○面接授業日程○	
1・2日	「発達心理学」
1・2日	「C言語プログラミング入門1」
8・9日	「健康栄養学」
8・9日	「土佐の自由民権をよむ」
15・16日	「伝わるコミュニケーション中国語」
15・16日	「海の生態系：その常識と非常識」

高知学習センター

★利用時間
（通常期間）
火～金 10:00～18:30
土～日 9:30～18:00
（単位認定試験期間）
火～日 9:00～19:00

★閉所日
月・祝日、年末年始
（12/29～1/3）

幡多視聴室

★利用時間
月～金 9:30～16:30
（12:00～13:00除く）

★閉所日
土・日・祝日、年末年始
（12/29～1/3）

次号は、1月発行予定です。
「くじら」へのご意見・記事掲載希望は、
事務局までご連絡ください。



放送大学
高知学習センター

Email: kochi39@ouj.ac.jp
Tel: 088-843-4864
Fax: 088-843-4813